

令和2年8月9日

学生、教職員の皆さま

日本赤十字九州国際看護大学
学長 小松 浩子

令和2年度後期授業開始に向けた今後の対応について

新型コロナウイルス感染症は現在、全国で連日1,000人を超える新規感染者が発生しています。福岡県では医療機関への負担が懸念される状況となってきたことから、8月5日（水）、医療提供体制確保の準備に入るための「福岡県コロナ警報」が発動されました。また、政府はイベントの開催制限の段階的緩和を現状の感染状況等に鑑み、8月末までは現在の開催制限を維持することとされました。

本学の現在の行動指針はレベル2であり、別添「新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止に関する基本的な対策」における行動指針【レベル2】で特に留意が必要な事項により、各行動について学生・教職員に周知しているところです。

また、アルバイトを含む課外活動は7月22日に「連休期間中の自粛要請」により禁止することをお知らせしていますので、あらためてご確認ください。

昨今の感染の特徴として、若い世代の感染拡大、会食や課外活動による感染・クラスターの発生、家族間の感染があります。日常生活において感染者と濃厚接触している可能性や、知らぬ間に感染している可能性があることを意識し、あらためて、「新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止に関する基本的な対策」を確認いただき、新しい生活様式を意識した行動をお願いします。

後期授業につきましては、10月5日（月）から開始を予定しております。授業形態はオンライン授業を原則とし、オンデマンド、ライブ、オンデマンドとライブの併用などを行う予定としております。また、オンライン授業のみでは技術の習得や技能を身につけることが困難な実習科目及び技術科目などについては、「3つの密」を回避する対策を講じたうえで対面授業を行う予定としております。後期授業の時間割につきましては、次のスケジュールで調整を進めております。

8月中旬を目途に後期授業の時間割概要をお知らせします。

9月中旬を目途に、時間割案をお知らせし、9月下旬に確定した時間割をお知らせします。

新型コロナウイルス感染症を疑う症状がある場合や家族に新型コロナウイルス感染症の感染疑いがある場合につきましては、「健康状態の確認・報告マニュアル」（ポータルサイトから配信済）を確認いただき、当該マニュアルに基づき、帰国者・接触者相談センターへの電話あるいは本学への相談をお願いします。

本学は、今後も引き続き感染状況を注視し、皆さまの安全と健康を守り、学修機会を確保してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。